

# 香取遺産

Vol.119

善雄寺の仏像  
丈六の阿弥陀如来坐像

圓生涯学習課 ☎(50)1224



▲側面

▲正面

一ノ分目地区にある善雄寺は、浄土宗のお寺です。開山は登蓮社玉譽伝公上人で、康永元年（1256）に小見川領主であった粟飯原左衛門尉平孝宗の家老、成毛對馬守禪定門が大旦那となり開基したと伝われます。

ご本尊は、木造阿弥陀如来坐像で、像の高さは176cmもある等身大のいわゆる「丈六仏」と呼ばれるものです。ヒノキ材の寄木造りで、目は彫眼で、漆に金箔を貼る漆箔で仕上げられています。

像容は、切付の螺髪とし、白毫と肉髻に水晶が嵌められています。耳たぶは紐状にして貫通、三道を刻み出し、衲衣は、左肩を覆い、右肩に少しかけるようになっています。膝上で阿弥陀定印を結び、右足を前にして結跏趺坐しています。

そして、頭部（平安時代末期）像内には、宝永2年（1705）の修理銘札が残され、それには、「奥州伊達郡靈鷲山（福島県伊達市靈山寺）にあった慈覚大師

の作と伝え、八百年の星霜を経て、御身は朽ち、頭部のみ残った。これを重譽自然上人の力により復興したのが本尊である」と記されているといわれています。

また、胴部の胎内には宝永6年（1709）の造像銘があり、「佐原町の伊能茂左衛門親子の寄進により、京都麩屋町の大仏師高橋兵部が元禄16年（1703）から宝永2年（1705）にかけて製作した」と記されています。このことから現在の像容は、江戸中期まで残されていた頭部に、新造の胴部を合わせて製作したものと推察されています。

本格的な定朝様式の作品で、巨像にもかかわらず全体と細部のバランスが良くとれていて、しかも、衲衣の襞の処理に見られるように正統の技法を持った中央の仏師の手になる作品であることなどから、昭和33年4月に県の有形文化財に指定されています。

## 江戸を感じる北総の町並み

### 日本遺産認定

圓生涯学習課 ☎(50)1224

千葉県および香取市他3市から申請した「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並みー佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群ー」が平成28年度の「日本遺産」に認定されました。

#### 日本遺産とは

地域の歴史的な魅力や特色を通じて、日本の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定します。認定された魅力ある有形・無形の文化財群を、地域が主体的に整備・活用・発信し、地域の活性化を図ります。

#### 香取市の主な構成文化財群

佐原の重要伝統的建造物群保存地区、佐原の山車行事、伊能忠敬関係資料、香取神宮（本殿・楼門・旧拝殿など）、津宮河岸の常夜燈、佐藤尚中誕生地



## 文芸

**作品募集** はがき1枚に俳句2句・短歌2句のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分（12月は10日締切）を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

### 香取俳壇

八木 ひろし選

白波の音に光に五月来る

嶋田 武夫（下飯田）

評 見馴れた海の表情にも、季節の移ろいを敏感に感じる無駄のない凝縮された一句。五月は自然界の大きく動く躍動感あふれる季節。下五「五月来る」と喜び、そして、豊かな感性で作者は期待を膨らませる。

古希祝ふ孫よりメール春の朝

吉野 志津子（小見川）

朝まだき鎮守の森の初音かな

石上 ひろ子（佐原イ）

手土産を下げてほろ酔い春の月

黒田 昭二（佐原イ）

田植日や別居の孫児総出して

宮崎 弘（白井）

子供の日柱に印す孫の丈

斎藤 信子（山倉）

### 香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

くれなづむ庭に花垂咲き満ちてうす紫に花明かりせる  
木内 幸子（八日市場）

評 花垂は南米原産と聞く。最近は随分広まって庭前や土手の草むらにも見かける。白又は薄紫の星形の可愛い六弁花だ。夕暮れの庭前を見た薄紫の花群の仄かな明るさに感銘した。うたは正に日常生活から滲む滴と言えよう。

夕さりの風ぎに水張田平らけく茜の空を広々映す  
鈴木 一満（八筋川）

一粒もこぼすことなく笹に入れ弟よりの米きしきしと磨ぐ  
八角 厚子（鳥羽）

鳴の群れ去りて静かな水面には波紋を描き潜くカイツブリ  
繪鳩 昌之（府馬）

永らへて九十年なれ君在さぬ余生いよいよ募る侘しさ  
宮崎 弘（白井）

童謡に合わせて手足動かしたり幼き日々の遊戯のしぐさに  
菅井 昌子（牧野）

## 広報かとり

平成28年(2016)5月15日号 No.244

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課  
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127  
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566  
http://www.city.katori.lg.jp

### 今月の納期限

5月31日(火)

軽自動車税 (全期)

### 今月の休日納税相談日

5月29日(日)

今年度、カトリノ郷物語の担当となりました。15日号は2色刷りのため、ご紹介する市内の逸品をカラーで紹介できず、大変残念な思いでいました。が、今号から朗報です！なんと表紙にスマホをかざすと動画が見られることになりました！真っ赤なトマトや収穫風景、生産者のインタビューも登場します。もちろん、市ホームページでも動画は公開しています。農家育ちで培った知識とスパーの売り場で磨いた主婦の目利き(?)で今後も「カトリノ郷物語」を充実させていきます。情熱をかけて作られた香取の逸品と、その逸品をめぐるストーリー。どうぞ今後もお楽しみに！ (J)